


県大会決勝戦 戦評用紙

(記録抄用)

大会名	令和4年度 日硝ハイウエー杯・第14回三重県ヤングクラブバレーボール選手権大会(兼)第25回全国ヤングバレーボールクラブ	男 6	参加数	3
	男女優勝大会 三重県予選会	女 9		
期 日	令和4年6月26日(日)	会 場	伊賀市民体育館	
戦 績	第1位	ヴァイティン三重U14(2勝)	第3位	LARKS 14(2敗)
	第2位	gravis(1勝1敗)		
戦 評				
<p style="text-align: center;"> gravis 0 (25-27 24-26) 2 2 (25-23 25-18) 0 ヴァイティン三重U14 LARKS 14 2 (17-25 25-15 15-7) 1 </p>				
<p>男子は、3チームによるリーグ戦で行われた。</p> <p>昨年準優勝し、高さとサウスポーの辻がいる gravis と破壊力がある笠井率いるヴァイティン三重U14の試合が事実上の決勝戦となった。</p> <p>1セット目、両者点の取り合いをするが、序盤ヴァイティン・佐藤のサーブの時に4連続得点した事でリードにつながったが、終盤グラウイスの猛迫に遭いデュースになど、ヴァイティン・笠井が反撃し、セットを取った。</p> <p>2セット目、グラウイス・辻のサーブの時に河野の活躍などで5連続得点し優位に立つが、終盤ヴァイティン・八尾が猛迫し、デュースに追いつくと、チームの柱の笠井が決め、2-0でヴァイティンが勝利し、優勝を果たした。</p> <p>残念ながら3位のラークス14は、黒宮を中心に戦ったが、不運なケガにも見舞われるが、チーム全員でカバーし、ヴァイティンに善戦した。</p> <p>なお、優勝したヴァイティン三重U14は、三重県代表として全国大会での活躍を期待したい。</p>				
備考		 戦評者名(藤田和宣)		
		1. 各種別、男女毎に戦評をする。 2. 戦評は250字程度でまとめる。 3. リーグ戦で決勝戦の無い大会は、大会全体の所感をまとめる。		